

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	木野村 嘉則	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

専門演習Ⅰでは専門演習Ⅳにて卒業論文・ゼミ論文を完成できるように研究活動の基礎について学ぶ。研究や論文の執筆は各自のペースで取り組むこととなり、授業外での計画的な取り組みが求められる。専門演習Ⅰでは研究に必要な文献の収集、データの処理、研究成果の発表についての基礎について、各自に設定されている締切に対して計画的に取り組む、これらの活動内容とともに期日に成果発表し議論することで時間の管理についても学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式(含ディスカッション、プレゼンテーション)にて行う

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	本講義を受講する上でのルールを確認する	<input type="checkbox"/>
第2回	文献検索の方法	文献検索の方法を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第3回	レポート・ゼミ論の意義と留意点	なぜレポートやゼミ論を書くのかおよび、レポート作成時の留意点について担当者のプレゼンの後ディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第4回	研究とは何か？	研究として定義できるものにはどのような条件があるのかについて学ぶ	<input type="checkbox"/>
第5回	研究と学問における倫理的問題	研究を行う際に留意すべき倫理的問題について概説する	<input type="checkbox"/>
第6回	統計概念の理解	関係や差を表現する方法について理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	変数間の関係および差の分析の基礎	関係や差を分析する	<input type="checkbox"/>
第8回	コーチング学論文抄読(1)(スポーツ動作の分析)	課題としたバイオメカニクスの動作分析を行った論文を発表しディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第9回	コーチング学論文抄読(2)(スポーツの測定評価)	課題としたスポーツパフォーマンスの測定評価に関する論文を発表しディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第10回	コーチング学論文抄読(3)(ゲーム分析)	課題としたゲーム分析に関する論文を発表しディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第11回	コーチング学論文抄読(4)(トレーニング事例)	課題としたトレーニング事例報告に関する論文を発表しディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第12回	コーチング学論文抄読(5)(スポーツ運動学)	課題としたスポーツ運動学的に考察を行った論文を発表しディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第13回	結果の説明の仕方および図表の提示の仕方	研究の結果の示し方について担当者のプレゼンの後ディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第14回	考察の進め方	考察の進め方について担当者のプレゼンの後ディスカッションする	<input type="checkbox"/>
第15回	実験レポートの報告会	実験レポートの報告について、ここまでの学習に沿ってプレゼンテーションを行う	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

指定された回までにゼミ内での発表にふさわしい分量と内容のレポートの作成を進めることができるようにテキストや授業で用いる資料を予習してくる(2時間程度)。授業時間外でも研究室を訪問する等して、適宜指導を受けながらレポートの作成を進めていく(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業にて、作成してきたレポートやレポート内容のプレゼンテーションに関して解説することでフィードバックを行う。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分 (Division)	DP区分 (DP division)	内容 (DP contents)
	◆ 2018人間健康DP2	ゼミ論および卒業研究の全体像を把握し、研究とは何かを理解する コーチング学分野の学術論文を検索し、内容をまとめプレゼンテーションを経てディスカッションできるようになる

■成績評価 (Evaluation method)				
筆記試験 (Written exam)	実技試験 (Practical exam)	レポート試験 (Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他 (Other)
0%	0%	0%	30%	70%
授業内試験等 (具体的内容) (Specific contents) 各回の授業でのディスカッションに必要となる資料の作成				

■テキスト (Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	酒井聡樹 『これから研究を始める高校生と指導教員のために』 共立出版	4320005910
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	田中喜代次・西嶋尚彦監訳 『身体活動科学における研究方法』 ナップ	4931411398
2	出村慎一 『健康・スポーツ科学のための Rによる統計解析入門』 杏林書院	4764411423
3		
4		
5		